

1. 1 シラバスの目的と利用法

本校では、中学校から入学してくる学生の基礎学力に配慮し、最近の急激な科学技術の進展に対応できる実践的な技術者教育を効果的に行うために、教育課程の見直しを行いました。この新しい教育課程が、平成 18 年度の新入生から導入されています。また、高等専門学校の設定基準の一部が平成 17 年 9 月 9 日に改正され、単位数を計算する方法が変更されました。その主な内容は、現行の 30 時間の履修をもって 1 単位として計算する履修単位の他に、4・5 年生のカリキュラムに対して 1 単位 45 時間の学修を標準とする学修単位を 60 単位を上限として導入できるようになりました。この学修単位については 1.3 節で詳しく説明していますが、従来高専では評価されていなかった自学自習時間が、単位計算において大学と同じように換算されることになりました。これにより、自学自習のトレーニングに主眼を置いた自ら考え行動する実践的な技術者教育が行われることとなります。各科目の受講にあたっては、このシラバスを参考にして学習に取り組んでいただきたいと思います。

シラバスは、学生のみなさんが講義の内容を事前に十分把握して授業を受けることができるように、受講科目の目標、授業要目の内容・計画、学習上の留意点等を記載したものです。各科目を担当する教員が、まず学生に講義の内容等を理解してもらうために、最初の授業の時にシラバスを配布し説明することになっています。また、最初の授業以外にも適宜授業で利用します。また、授業内容や評価はシラバスに沿って進められることとなります。学生諸君が、このシラバスを十分活用し、講義の準備を十分に行い、充実した学習成果が得られるようにしていただきたいと思います。また、学生のみならず教員もシラバスを活用することはもとより、授業内容の充実や改善に役立ててください。

このシラバスを読むことによって次の情報を得ることができます。

- (1) 本校の学習・教育到達目標
- (2) 学科の教育方針・学習の留意点・資格取得
- (3) 学科の教育課程と週当たりの授業時間数
- (4) 学科の教育課程の流れ
- (5) 学科の教職員及び非常勤講師の氏名、連絡先
- (6) 学科の科目ごとの授業計画
- (7) JABEE 認定
- (8) その他（年間行事予定など）

なお、このシラバスは電子化され、本校の Home Page にも掲載されています。こちらは、授業の進度などを修正する場合、常に最新の情報を提供しています。併せて活用してください。

2013 年 4 月
教務主事

追記 1：各科目の到達目標は別冊「授業科目の基礎・基本」の区分 A の内容です。この「授業科目の基礎・基本」も電子化され、本学の Home Page にも掲載されています。

追記 2：学期末において不可となった科目については、学力向上対策として、補習授業などの学習支援や再試験等を実施し、最終的な成績評価をすることとしています。これは安易に点数を上げるのではなく、学生の実力が証明できる形で成績を再検討するものです。